

自治体・協議会名	津市地域公共交通活性化協議会
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・コミュニティバスを運行する各地域で、「地域公共交通あり方検討会」を開催し、地域の声を丁寧に把握して施策に反映することで、利用が増加したことを評価します。
- ・他の交通機関との乗換案内を掲載した冊子の配布やコミュニティバスの利用の少ない地区に特化した周知を始め、工夫しながらモビリティマネジメントや利用促進に取り組まれていることを評価します。
- ・コミュニティバスが接続する地域間幹線バスの利用状況を注視していることが確認できました。

期待する取組

- ・目標について、イベント等の実施回数を指標として設定されていますが、実施に伴って公共交通に関する市民意識が向上しているかを評価するような指標を検討されることを期待します。
- ・分析に際しては、それぞれの路線だけで見のではなく、乗り継ぎや相互補完的な活用などについても分析されることを期待します。
- ・市内を運行する地域間幹線系統のうち輸送量が低迷している系統について、引き続き、利用促進や系統維持に向け県や関係者と連携して取組を実施されるよう期待します。
- ・次期地域公共交通計画の策定に向け、これまでに得られた経験やデータ等も活用・分析し、反映されることを期待します。